

みんなの 伝言板

■新ヨガサークル体験会—伝統的ハタヨガ—
初めての方も経験者も。ポーズと深い呼吸でマイペースで体と心を整えられるようになります。
日時：1月28日(水) 午前10時15分～11時45分 場所：町ふれあいセンター 201・202号室 講師：ネイチャーヨガ主催 松井 費用：500円 問合せ：水村 ☎296-3853

■フラダンス無料体験
日時：1月19日(月)、26日(月) 午後2時30分～3時30分 場所：町ふれあいセンター 持ち物：飲み物(お茶か水) 申込・問合せ：1月5日(月)までに石井まで ☎090-3523-2488

■城西健康市民大学 一日体験入学
対象：城西大学近隣市町村に在住・在勤の方 日時：2月14日(土) 午前9時30分～正午(予定) 場所：城西大学(坂戸キャンパス) 総合グラウンドおよび総合体育館アリーナ 内容：ウォーキング(基本種目の復習) 講師：城西大学 経営学部 准教授 平塚 潤 費用：無料 申込・問合せ：1月13日(火)～2月6日(金)までの間に、城西健康市民大学まで ☎271-7713

■①はじめてのヨガ教室 ②骨盤体操教室
日時：毎週金曜日 ①午後1時15分～2時15分、②午後2時30分～3時30分 場所：ふれあいセンター 2階和室 講師：馬場 陽子先生 費用：600円/回(初回300円) 定員：各15人(申込順) 持ち物：ヨガマット(レンタルあり)、飲み物、スポーツタオル(長さ80cm以上。②のみ。) 問合せ：ふれあいセンター ☎296-6996

●募集しています●

掲載を希望する方は下記まで原稿を送付ください。原則、掲載希望月の前月5日(土日祝日の場合はその翌平日)まで。(原則、先着順)
◆〒350-0392 鳩山町大字大豆戸184-16 鳩山町役場 政策財政課 広報広聴担当
◆TEL296-1212 FAX296-2594
◆Eメール webmaster@town.hatoyama.lg.jp

みんなの広場

はとっ子 タイム

はやし ああと くん
(2歳)

外遊びが大好き☆
我が家のワンパク三男です。



このコーナーでは、皆さんからの写真をお待ちしています。コメントもいっしょに送ってね。

ウグイを放流する児童(越辺川今川橋付近)



きれいな川を願って
鳩山小学校5年生が
越辺川にウグイを放流

11月28日、鳩山小学校5年生が越辺川今川橋付近で、ウグイ約1000匹を放流しました。
ウグイの放流は、「きれいな川づくり作戦」事業として、西部漁業協同組合の協力により実施したものです。身近な川での魚放流体験を通して、清流を残していくことや、魚類の保護と増殖を目指しています。
児童たちは、周辺のごみ拾いを行った後、たらいの中で元気に泳ぎ回るウグイを越辺川に放しました。元気に泳ぎ回るウグイを見て、児童たちは「かわいい」「大きくなってね」などと声をかけていました。



優勝した伊東さん(写真中央)

平成26年6月に設立した鳩山町ゴルフ連盟が、初めて埼玉県協会が主催する大会に出場しました。
11月6日に岩槻市で行われた「第9回埼玉県ゴルフ連盟ゴルフ役員大会」では男性の部で澤田稔さんが入賞を、11月8日に吉見町で行われた「第6回埼玉県西部地区ゴルフ大会」では、女性部の部で福西啓江さんが4位に、そして男性の部で伊東正純さんが見事優勝しました。

岩槻市の大会では512人が、吉見町の大会では896人が参加した中で、好成績をおさめられたことは大変お喜ぶことでした。なお、当連盟では加入者を募集しています。問合せ：鳩山町ゴルフ連盟事務局 ☎296-4571

ギャラリー

今月の作品

右：こみやま きよの ちゃん
中：うえむら ゆう ちゃん
左：ありま きらら ちゃん



このコーナーでは、町立図書館「らいぶらりい・メイト」投稿コーナーの絵などを紹介しています。

みんなの 広場

みんなで作る楽しいページ

長年の功績がたたえられ 「さざんか」が 平成26年度 シラコバト賞を受賞

住みよい地域社会の実現のために、積極的な実践活動を行っている個人または団体に、彩の国コミュニティ協議会からその功績をたたえて贈られるシラコバト賞を、平成26年度は鳩山町の「さざんか」が受賞されました。今月は「さざんか」の吉川幸伸さん(代表)と盛林保代さんにお話を伺いました。

◆お問合せは、盛林さん ☎296-5121まで。

※今月の「はとやまサークル図鑑」はお休みしました。



「さざんか」の皆さん(手前右側が吉川さん、手前中央が盛林さん)

活動内容は月に1回程度、高齢者施設などを訪問し、民謡や三味線、舞踊、紙芝居などを披露させていただいています。敬老会や寿大学、夏祭りなど、町内の行事のほか、町外でも活動しています。訪問先では、皆さんとお話する時間も大切にしています。
受賞の感想は自分たちの活動が認められての受賞はうれしいです。平

成17年7月に団体登録をして以来、変わらぬメンバーの、福祉に対する真摯な気持ちと、各自の健康管理と相互信頼があったからこそ、私たちが芸を観て笑顔になつてくださる皆さんから逆に元気をいただくことも感謝しています。
地域社会に貢献したい、という会のモットーを今後も忘れることなく、受賞を励みに、そして賞に恥じないように活動を続けていきたいです。また、私たちの活動を知り、「自分たちにも何かできる」と感じ、活動を始めるきっかけになつてくれたらうれしいです。

非常時に備えて 大橋地区で防災訓練



消火器による消火訓練を行う参加者

防災体制強化と意識高揚を目的に、11月23日、大橋集会所で、自主防災訓練を行い、大橋地区から76人が参加しました。訓練は西入間広域消防組合や鳩山消防団に協力していただきました。
当日は、避難訓練、消火器や濡らしたバスタオルを使用した初期消火訓練、応急救護訓練(タオルとビニール袋を使った止血法、毛布など身近な生活用品を使った応急担架の作り方など)を行いました。また、AEDの操作方法や、町から提供のあった非常食の試食も行いました。
非常時などは、防災訓練での経験を活かして対応していきます。